

所沢市立教育センター「所報」

けやきだい

教師一人一人が力をつけ、学校力を高め、子どもの生き抜く力を育む

所沢市の教育の理念
 みんなが持っている三つの“宝”を磨き起こして大きく育てます
心身のたくましさ
未来を拓く知恵
ふるさと所沢を愛する心

10・11月の研修より

小学校外国語活動・外国語科授業研修会

市内の小学校で実践した授業映像をもとに、①目標に対して指導の在り方は有効であったか、②使用する英語や使用場面は目標に対して有効であったか、③評価場面、評価規準は適切かの3つの視点について考えました。今後、直山先生より児童にコミュニケーションを図ろうとする意欲を育てるための「言語活動」を通じた授業づくりについて御指導いただく予定です。

〈レポートより〉

- ・導入で曜日の歌を歌う活動では、楽しみながら曜日の言い方を練習できるので、児童も安心して言語材料を思い出せる活動だと思った。目標である「好きな曜日を答える」について、ただ反復練習するよりも児童が口ずさみやすく、親しめる内容だと思った。
- ・評価カードが、授業の達成度をイラストで表すものになっているので、児童にとってはわかりやすいと感じた。できたことだけをまとめるのではなく、できなかったことをまとめるというのは、自分自身の振り返りにとても有効だと感じた。

学び創造アクティブPLUS 研究校支援研修 「教授と活動のバランスに配慮した授業づくり研修会」

11月2日（火）東所沢小学校にて、東京大学名誉教授 市川伸一先生のご指導のもと、研究発表会が行われました。「教えて考えさせる授業（OKJ）」の手法を取り入れた授業を7学級で実践し、その後、「学習に取り組む力を伸ばす児童とは」の演題で、市川先生にご講演いただきました。



市内小・中学校の研修会参加希望者へは、授業ビデオと講演ビデオをDVDデータとして配付し、DVD視聴による机上研修を行う予定です。

心のエネルギープロジェクト

「今、あなたがここにいること」（メッセージと映像）の活用につきまして、御理解、御協力いただき、ありがとうございました。一部ですが、各小・中学校からの報告内容を紹介させていただきます。

〈児童生徒の感想〉

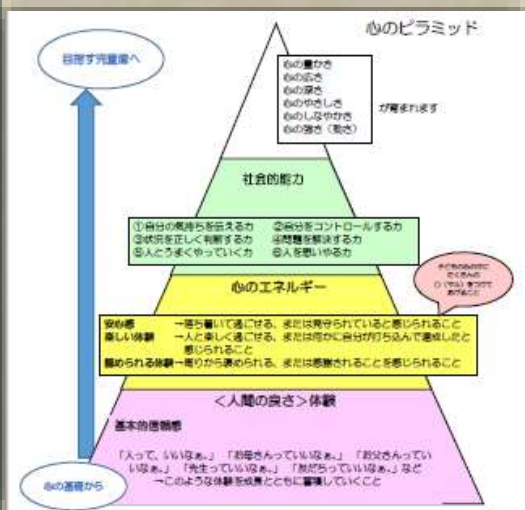
- ・かけがえのないあなただからにあった言葉、「みんなちがって みんないい」これは本当にいい言葉だと思う。自分の個性をしっかりとまわりに見せていきたいと思った。そして、命を大切にすると自分の中で決めて最後の最後までしっかりと生きたいと思った。
- ・今生きていることが大事だな。生きていて、学校でみんなに会えること、話せることが小さな幸せなんだなと思いました。

〈教職員の感想〉

- ・日頃から児童生徒の自己肯定感を高めるためにはどうしたら良いか考えながら指導しています。今回、動画を視聴し、改めて「自分を大切にすること」「自分を応援してくれる人、大切に思ってくれている人がいること」をいかに伝えていくかが大切であると感じました。

〈来年度に向けて〉

- ・子供にとっても教師にとっても、「命」について深く見つめ直す良い機会になりました。今後も継続して取り組みたいと思います。
- ・毎年、市として取り組むことが大切だと思いましたが、マンネリ化を回避できるような方法を考えたいと思います。



12～1月研修会のお知らせ

研修会名	内容等	期日(期間)・方法
ICTを活用した授業づくり研修会	一人一台端末や電子黒板、プログラミング教育など、ICTを活用した授業づくりについての研修 指導者 東京工業大学 名誉教授 赤堀 侃司	調整中
わかる授業づくり研修会	児童生徒に「わかる喜び」を味わわせる授業づくりについての研修 指導者 国立教育政策研究所 総括研究官 山森光陽	DVD視聴による机上研修 配付日、実施期間は調整中
ユニバーサル・デザインの視点に立った授業づくり研修会	誰にでもわかりやすい授業づくりについての研修 指導者 明星大学 教授 小貫 悟	DVD視聴による机上研修 配付日、実施期間は調整中
国語科授業研修会	言語活動の充実を図る授業を通して、児童生徒一人一人が言語能力を伸ばす指導の在り方についての研修 指導者 埼玉大学 准教授 本橋 幸康	配付資料による机上研修 配付日、実施期間は調整中

学びを止めない研修方法の工夫について

当センターでは、新型コロナウイルス感染症対策を講じて「学びを止めない研修方法の工夫」を継続して行っています。今後も、オンライン、オンデマンド、DVD配付等により先生方にとって充実した研修になるよう取り組んでまいります。

DVD視聴による机上研修

授業ビデオ、講演ビデオのデータをDVDにて配付し、各学校での机上研修として視聴と振り返りを行っています。



オンラインによる研修・研究

指導者による講演をGoogleMeetにて所属校で受講する研修を行っています。

また、研究員の研究では、研究授業ビデオをDVDで事前に視聴し、その後、GoogleMeetを活用した研究協議会を行っています。

当センターに集合することが難しい状況であっても、工夫して進めています。



GIGAスクールサポーターの導入について

先日はICT学校訪問及びGIGAスクールサポーター事前訪問への御協力ありがとうございました。各学校で工夫しながら、学習者用コンピュータ(Chromebook)をはじめとした、ICT機器の活用を進めていただいていることがわかりました。また、課題を把握することもできました。

今後は、11月中旬より各学校に半日、週2回のペースでGIGAスクールサポーターが支援に訪問します。GIGAスクール構想@TOKOROZAWAの目的である、「すべての子供たちが鉛筆やノートと同様に、道具の一つとしてICTを使いこなす情報活用能力の育成」に向けて、児童生徒や教師をサポートします。授業支援を中心に、各種ソフトやアプリの研修も行うことができますので、各学校で、計画的に御活用ください。

なお、訪問期間は令和4年3月末までとなります。

